

第4回 瀬川記念小児神経学クリニック倫理審査委員会

議事録

日 時：令和3年1月15日（金）18：30～20：00

場 所：千代田区神田駿河台2-8 瀬川ビル2階 瀬川記念小児神経学クリニック

参加者：林 雅晴（委員長）、瀬川裕子（副委員長）、奥村恭子（会社員）、木村一恵（医師）、桑原博道（弁護士）、柴田重信（自然科学者）、長尾ゆり（医師）、福水道郎（医師）（以上委員）、星野恭子（法人理事長）、小林千夏（オブザーバー）

欠席者：なし

1. 開会にあたり、林委員長から、医療法人社団昌仁醫修会瀬川記念小児神経学クリニック倫理審査委員会運営要領第3の6項「委員会の成立条件」に基づき、第4回委員会が成立していることが宣言された。
2. 委員長から、SMNCC18-04、SMNCC19-01、SMNCC19-02、SMNCC19-03、SMNCC20-01、SMNCC20-02、SMNCC20-04 及び、学会発表における迅速倫理審査の結果が報告された。
3. 委員会は、審議項目①（受付番号 SMNCC20-03「トゥレット症候群のチック症状と合併症状を軽減するための口腔内スプリント作成とその前後の症状の比較」）について審議し、承認した。
4. 委員会は、審議項目②（受付番号 SMNCC20-05「リストバンド型加速度センサーを用いた小児の睡眠解析」）について審議し、変更の勧告とした。
5. 委員会は、申請のあった論文発表審査（SMNCC21-01、SMNCC21-02、SMNCC21-03、SMNCC21-04）について審議し、承認した。さらに SMNCC21-03、SMNCC21-04 に関連して、瀬川記念小児神経学クリニックにおいてオプトアウトの制度化を進める方針を、承認した。
6. 林委員長が閉会の挨拶を行った。